



さくらんぼぐみだより

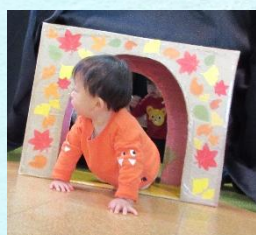


令和8年1月16日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

新しい年を迎えてから、ますます子どもたちの成長を感じる毎日です。

今月の生活発表会や来月の作品展示では、行事を通して子どもたちが楽しんでいることや好きなこと、できるようになったことなど、子どもたちの成長を保護者のみなさんと一緒に喜び合うときとなるようにと思っています。



発表会ごっこ

ホールの舞台に慣れるように、舞台上で遊ぶ機会を作っています。手遊びや手作りの楽器を鳴らしたり、トンネルをくぐったり、食べるつもり遊びをしたりと、普段クラスで楽しんでいることを発表会に取り入れて遊んでいます。保育者の真似っこをしながら一緒に遊んでいる子どもたちです。

ふれあい遊び

「いっぽんばし こ〜ちょこちょ♪」とわらべうたでくすぐって遊ぶと、子どもたちは声を上げて笑っています。楽しそうな友だちを見て、「自分もやってほしい!」と寝転んでスタンバイ。また、保育者の真似をして友だちにこちょこちょしてあげようとする姿もありました。友だちや保育者と触れ合って遊ぶ楽しさや心地よさを感じられるように、これからもたくさんふれあい遊びをしていきたいと思います。



やってみるよ

『自分で』という自我が芽生えてきて、「自分でやってみようかな」「自分でしたい」という姿が見られるようになりました。特に高月齢の子どもたちは、保育者に誘われて手を洗ったり、ズボンの着脱をやってみようとしていたりしています。

『自分で』の気持ちを受けとめ、納得いくまで待ったり、様子を見て援助をしたりして関わっています。

